

受付印
7

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

令和 年 月 日提出	(宛先)奈良市長	(特別徴収義務者)	所在地											特別徴収義務者 指定番号	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度				
			フリガナ											宛名番号					
			名称											担連	所属				
			個人番号 又は法人番号															当絡	氏名
													者先	電話	内線 ()				

給与所得者	フリガナ											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由 ※事業主及び従業員の希望のみによる 普通徴収への切替はできません。	異動後の未徴収 税額の徴収方法										
	氏名																										
	生年月日	年	月	日																							
	個人番号																										
	受給者番号																										
	1月1日 現在の住所	奈良市																円	円	円	年	月	日	1. 転勤 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		

①特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号											法人番号											新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。 (※新しい勤務先へお伝えください。)													
	所在地											※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上、法人番号を記入してください。																								
	フリガナ											担当者連絡先	所属																							
	名称											氏名																								
												電話											受給者番号											納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

②一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

理由	右から 番号を 記入	1. 異動年月日が12月31日以前で、かつ、本人から一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		2. 異動年月日が1月1日以降で、かつ、本人から特別徴収の継続の申出がないため			

③普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (上記①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)

異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。

理由	右から 番号を 記入	1. 異動年月日が6月1日～12月31日で、かつ、本人からの申出がないため	※市町村 記入欄
		2. 異動年月日が1月1日～4月30日で、かつ、給与及び退職手当等から未徴収税額 (ウ) を一括徴収できないため	